## 



## 助词

### 提示助词[は]

1. 在判断句中，[は]提示主语

例： これは日本語のテープではありません。

### 提示助词[は]

接否定式[ない.（あり）ません]之前，加强否定语气。

或者与一些助词产生助词重叠的现象，做对比，强调。

例： 少し寒くはありません。/一点儿也不冷。

この飛行機は広州へは行きます。

1. 提示旧信息（新信息用が）

あの方は誰ですか。　－あの方は山田さんです。

### 提示助词[も]

1. [も]表示兼提，有“也”的意思

例： 土曜日も日曜日も休みです。

1. 接于数量词之后，表示数量之最（之多或之少），意为“竟有…之多”、

例：一日に，友だちが五回も来ました。/一天之中，朋友竟来了五次之多。（之多）

1. 一＋相对应的量词+**も**+否定形式　　表示全面否定，一个…也没有。

部屋には一人（ひとり）もいません。/房间里一个人也没有。

1. 何＋相对应的量词+**も**+肯定形式　　强调数量多

喉が渇きましたから、水を４杯も飲みました。

1. 疑问词+も+否定形式 表示全面否定

今日はまだ何も食べていません

### 助词[が]

#### 主格助词[が]

#### 谓语是表示情感，感觉，巧拙，能力，愿望的表达时，其情感以及能力

#### 所涉及的对象用が提示

例： 李さんは日本語が上手だそうです。/听说小李日语挺棒。

1. 存在的主体

教室に学生がいます。

スーパーにはいろいろな品物があります。

1. [が]通常用于表示主语，但在判断句中，[が]只在疑问词做主语的问句及其答句中表示主语

例 どのぺんが王さんのですか。 ---> このぺんが王さんのです。

1. 提示自动词主语

例：雨が降ります。

1. 大主语用は，小主语用が

例：あの車は　デザインが新しいです。値段が安いです。

#### 接续助词[が]

接续助词[が]接在各类活用词终止形（简体、敬体均可）后，起两种语法作用，一种表示逆接（转折）关系，意为“虽然…但是…”，另一种表示顺接、铺垫关系，起有机连接前后句的作用。

例：病気でしたが，もう大丈夫です。/虽然病了一场，但已经不要紧了。（逆接）

こちらは小林さんですが，こちらは鈴木さんです。/这位是小林先生，这位是铃木先生。（顺接）

### 格助词[の]

[の]表示所属，为“的”之意

例： 日本語クラスの先生は小林先生です。

### 助词[か]

[か]接在句末，表示疑问，相当于汉语的“吗”，“呢”之意

例： きのうは金曜日でしたか。

[か]接在疑问词后，表示不确定，意为"某（些）"、“若干”。

例： 部屋にだれかいます。/房间里有人。

犬はどこかにいるでしょう。/狗大概（躲）在什么地方了。

　　「か」连接前后两个名词，并列两个或两个以上的例子，从中选择一个，即两者取一或三者取一

例：答えはイエス（ｙｅｓ）かノー（ＮＯ）を二つから一つ選びます

### 助词[から]

接活用词终止形（简体敬体均可）之后，表示因果关系。

例： 甘いですから，おいしいです。/因为甜，所以好吃。

[から]接于名词之后，表示来源、起点、意为“从…（开始）”。

例： 林さんも森さんも日本から来ました。/林和森都来自日本。

会社（かいしゃ）は九時（くじ）からです。/公司从九点开始上班。

### 补格助词[より]

[より]接在体言后，表示肯定的比较对象，以为“比”。

例： りんごはみかんより甘いです。/苹果比桔子甜。

### 副助词[ほど]

[ほど]接在体言后，表示否定的比较对象，意为“（不）比…”、“没有…那么…”

例： 李さんは王さんほど高くはありません。/小李没有小王（那么）高。

### 终助词[ね][よ]

终助词又称感叹词，接在句子末尾，增添某种语感、语气。[ね]主要用于表示感叹、赞同或质疑，[よ]主要用于提示、告知等场合。

例： あついね。/好热呀！

あついよ。/很热的呀。

### 补格助词[に]

[に]接在表示场所的名词后，表示存在的场所，意为“在”。

例： 病院は銀行のとなりにあります。/医院在银行旁边。

テーブルの上に果物があります。/在桌上有水果。

[に]接在名词或动词连用形之后，且后续意为“来、去”的动词（如：[行く]、[来る]…）时，表示来去的目的。

例： あした，旅行（りょこう）に行きます。/明天去旅游。

テレビを見に帰（かえ）りました。/回来看电视。

[に]接于时间名词之后，表示动作发生的具体时间点，意为“在”。

例： 夜十時（じゅうじ）に休みます。/（在）晚上十点钟休息。

日曜日に部屋を掃除します。/在星期天打扫房间。

[に]介于体言和表示变化之意的动词之间，表示变化的结果。

例： 小林さんは先生になりました。/小林当了老师了。

雪（ゆき）が水（みず）に変（か）わりました。/雪变成了水。

表示动作的接受者。即某动作是为谁而做的。尤其在授受关系（给予和索取的关系）的句子中最为常见

例：夕べ、私は友達にメールを送りました。

　　　　佐藤さんは伊藤さんにお金を貸しました。

表示动作的着落点

例：ゴミをゴミ箱に捨ててください

　　　　牛肉を冷蔵庫に入れました

表示动作的到达点，目的地

例：飛行機は無事に成田空港に着いて、みな安心しました。

　　参加者がみんな会場に来ています。

数量词+に+数量词 表示平均分配，分摊的基准。每···

例：私は一日に三回ご飯を食べます

### 助词[と]

[と]接于体言之后，表示并列，意为"和"。

例： 森（もり）さんと田中さん（と）は居間にいます。/森和田中在客厅里。

「と」与表示思考（思う·考える…）及称谓（言う·話す…）的动词一起使用时，表示思考及称谓的内容，相当于汉语中的冒号或引号。

例： 「さようなら」と言いました 。 / 说了声“再见”。

あしたは晴れだと思います。 / 我觉得明天是晴天。

### 副助词[や]

[や]介于名词之间，表示含言外之意的列举，意为"…啦…啦…（等等）"。

例： 台所に冷蔵庫（れいぞうこ）や電子（でんし）レンジがあります。/厨房里有冰箱啦微波炉等等。

### 宾格助词[を]

介于名词和他动词之间，表示他动词的宾语。

例： 卵や肉を買いました。/买了蛋和肉（等东西）。

部屋の掃除をしません。/不打扫房间。

用来表示含有“走”内涵的自动词的经过，移动，离开的场所。此时，「を」常可译为“在”或“从”。

例： わたしは朝六時に家を出て会社へ行きます。 / 我早上六点从家里出来，去公司上班。

大学を出て会社に入リました。 / 从大学毕业后进了公司。

飛行機（ひこうき）が空（そら）を飛（と）んでいます。 / 飞机在空中飞。

### 宾格助词[で]

接在名词之后，表示动作发生的场所，意为“在”。

例： 映画館で映画を見ます。/在电影院看电影。

スーパーで買い物をしました。/在超市买了东西。

接在名词之后，表示行为动作的方式、方法、手段、工具，原材料等，基本意义为“用”，翻译时要灵活处理。

例： 車で友だちを迎えます。/开车接朋友。

ペンで書（か）きます。/用钢笔写。

木で家具を作ります。

　　で还可用来表示范围

例：　　動物の中で、何が一番好きですか

　　一年の中で、七月と八月が一番暑いです。

接在一些表示金钱，人数的数量词后，表示数量的合计，总计，总和。

加起来一共是···

例：この靴下は五足で１５００円です。

　　女性三人と男性五人ですから、参加者は全部で八人です。

接在人数后面时，表示是单独一个人还是由几个人一起共同做后项的事情

接在时间，金钱等后面是，表示做某事时所 需要花费的时间，金钱，次数，速度等。于···，花···，用···。

例：夏休みに家族全員で箱根へ旅行します

　　東京から上海まで飛行機で２時間４０分**で**行くことができます。

「で」接名词之后可表示原因，意为“因…”。

例： 風邪で学校（がっこう）を休んでいます。 / 因感冒没上学。

病気で入院（にゅういん）しています。 / 因病住院。

### 补格助词「まで」

接名词后，表示终点，意为“到…（为止）”

例： 夏休みは七月から八月までです。/ 暑假从七月到八月。

一人で北海道（ほっかいどう）まで行きました。/ 一个人一直到了北海道。

**「でも」**

「でも」与疑问词呼应时，表示全面的肯定，意为“无论…都…”。

例： だれでも知っています。/ 无论谁都知道。

どこへでも行きます。/ 无论哪儿都去。

### 补格助词「へ」

「へ」接于名词后，表示方向性。

例： 日本へ留学に行きます。/ 到日本去留学

これは母への手紙です。/ 这是写给妈妈的信。